

令和 6 年度 大学教育再生戦略推進費 高度医療人材養成拠点形成事業
(高度な臨床・研究能力を有する医師養成促進支援)

自己点検評価

学校名：学校法人藤田学園 藤田医科大学

事業名：感染症から命を守り、こころの病の克服を目指す臨床研究教育拠点

令和 6 年度 補助事業実施計画

① 9 月 教育支援者・研究支援者、SA、TA 雇用に向けた面接の実施、雇用開始、環境整備

【自己点検評価】

教育支援者として、若手教員 1 名（エフォート 20%）、論文作成指導としての教員 2 名（エフォート 10%）、臨床心理士 3 名の配置を行い、研究支援者として、臨床研究コーディネーター（CRC）2 名の配置を行った。また、事業推進にかかる事務作業のため事務 3 名の雇用を開始した。

SA については、2024 年度 感染症科 15 名、精神科 22 名の雇用を行った。なお、SA が研究活動で使用するパソコンや解析ソフト等を購入した。

また、教育支援者として TA1 名を雇用した。

② 10 月 事業計画策定のための他事業機関とのミーティングの開催・ホームページ立ち上げ

【自己点検評価】

事業協力機関会議を 2024 年 11 月に開催し、事業説明と意見交換を行った。また、本事業のホームページを 12 月に公開を行った。本事業概要及び進捗成果を随時行うためのページを作成した。

③ 1 月 診療参加型臨床実習のための微生物検査室、感染対策室との計画開始（感染症領域）

【自己点検評価】

臨床検査医学科と協力し、来年度の臨床実習でグラム染色と迅速抗原検査の実技実習および手技評価を行うため、実習用試薬の購入と評価表の準備を行なった。感染症科臨床実習の中で標準予防策と個人防護具着脱の指導は既に行われているため、来年度はこの実施を記録することとした。

④ 1 月 診療参加型臨床実習のための放射線診断学講座、協力機関（PGC,ジェノニクス）との計画開始（精神疾患領域）

【自己点検評価】

人材育成と研究力強化のため以下の取り組みを進めることができた。

・医学生に研究倫理と統計解析の基礎を習得させるため、イーラーニングを用いた教育

を実施した。また医用データ科学講座と連携し SA に高度なデータ解析教育を実施した。

- ・ SA に精神科で取り組む研究に参画させ、精神疾患モデルマウスを使った行動実験、細胞実験、電気生理学実験に取り組ませた。また、論文のシステマティックレビューとメタ解析、複数種類の心理評価尺度データを使用した次元削減解析に取り組ませた。そして、その成果を、精神疾患研究教育拠点（SPEAR）特別教育講演で発表を行わせた。（SA 発表演題名：Subclassification of Autism Spectrum Disorder Symptoms Using Dimensionality Reduction Methods、SA 発表演題名：Mitochondrial modulators for posttraumatic stress disorder: A systematic review and pairwise meta-analysis）
- ・ 医学生、大学院生を対象に精神療法の習得を目的とした藤田精神療法セミナーを新設し、本年度は6回開催した。
- ・ PGC あるいはジェノニクスと推進している共同研究の被験者数の増加を図るため、サンプリング（検体採取と臨床情報収集）に学生と大学院生が参加する計画を開始した。
- ・ 協力機関の中部電力株式会社とともに学生と大学院生が参画する新規研究計画について協議を開始した。

⑤ 1 月 研究・教育コンテンツに関するシンポジウムを開催する。

【自己点検評価】

2025 年 1 月 16 日に第 1 回 精神疾患研究教育拠点（SPEAR）特別教育講演を開催した。臨床研究エキスパート育成を推進するため、国際的交流と情報発信の場として、米国より講師を招聘し、医学生 SA を含む本プログラム参加者の発表を行った。

⑥ 2 月 研究・教育コンテンツに関するシンポジウム・講演会を開催する。

【自己点検評価】

2025 年 2 月 12 日・13 日に AMR 感染症研究教育拠点（SHIELD）特別教育講演を開催した。オーストラリアより講師を招聘し、SA がプレゼンテーションし、臨床研究に関する議論を行った。

2025 年 2 月 26 日に第 2 回 精神疾患研究教育拠点（SPEAR）特別教育講演を開催した。臨床研究エキスパート育成を推進するため、国際的交流と情報発信の場として、米国より講師を招聘し、SA を含む本プログラム参加者の発表を行った。

⑦ 3 月 教育支援者・研究支援者雇用（新規・継続雇用）に向けた面接の実施

【自己点検評価】

教育支援者・研究支援者については、次年度の継続雇用にかかる面接を実施した。また、SA の雇用責任者に継続雇用の意向確認を行った。

⑧ 3月 自主点検評価委員会の実施

【自己点検評価】

自己点検評価委員会をメール会議にて実施する。(本紙が資料となる)

総評

事業開始初期に 2024 年度実施計画から事業計画策定のための他事業機関とのミーティングの開催・ホームページ立ち上げ等において多少遅れがあったが、順調に事業遂行している。